

規則

製菓衛生師法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和八年九月三十日

埼玉県知事 大野 元 裕

埼玉県規則第六十六号

製菓衛生師法施行細則の一部を改正する規則

製菓衛生師法施行細則（昭和四十二年埼玉県規則第五十四号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「国籍」を「国籍等」に改める。

様式第二号中「（国籍）」を「（国籍等）」に、
「都道府県を「都道府県」に、
「外国」を「外国（国）」に、

の国籍を有する」や「日本の国籍を有しない」に、
「国籍で」や「住民基本台帳法第30条の45に規定する国籍等で」に改める。

様式第三号中「（国籍）」を「（国籍等）」に、
「都道府県を「都道府県」に、
「外国（国）」を「外国（国）」に、

籍を有する者は」や「日本の国籍を有しない者は、」に、
「国籍で」や「住民基本台帳法第30条の45に規定する国籍等で」に改める。

様式第五号、様式第六号及び様式第八号から様式第十号までを次のように改める。

様式第 5 号（第 5 条関係）

受 付 印 欄	申請手数料収入済欄

製菓衛生師免許証再交付申請書

(宛先)

埼玉県知事

年 月 日

〒

住 所
氏 名

電話番号 自宅（携帯） ()

勤務先 ()

次のとおり製菓衛生師免許証の再交付を申請します。

登 録 番 号	第 号	登録年月日	年 月 日
再 交 付 理 由	破った 汚した 失った		
本 籍 地 (国 籍 等)	都 道 府 県		
ふ り が な	(氏)	(名)	
氏 名			
	(旧姓)		
※ 通 称 名			
生 年 月 日	年 月 日		

注 1 日本の国籍を有しない者は、本籍地を住民基本台帳法第 30 条の 45 に規定する国籍等で、生年月日を西暦で記入すること。また、免許証に通称名が併記されている場合は、※欄に記入すること。

2 免許証に旧姓が併記されている場合は、(旧姓) 欄に記入すること。

様式第 6 号（第 5 条関係）

埼玉県製菓衛生師試験受験願書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

製菓衛生師試験を受けたいので、関係書類を添えて出願します。

		※受験番号	
住 所	〒 ー 都 道 府 県		
電 話 番 号			
ふ り が な			
氏 名			
生 年 月 日	年 月 日		
() 製造技能士の資格の有無（該当する箇所を○で囲んでください。）			
有り（特級・1級・2級） 製菓理論及び実技の免除を （申請します ・ 申請しません）		無し	
最 終 学 歴	年 月 卒業		
	学校名： _____		
	所在地： _____ 都道府県 _____ 市区町村 _____		

- 注 1 日本の国籍を有しない者は、生年月日を西暦で記入すること。
- 2 電話番号は、日中に連絡の取れる番号を記入すること。
- 3 ※欄は記入しないこと。

様式第 8 号（第 5 条関係）

第 号

合 格 証 書

（氏 名）
年 月 日生

年 月施行の製菓衛生師試験に合格したことを証する。

年 月 日

埼玉県知事 印

様式第9号（第5条関係）

第 号

合 格 証 明 書

(氏 名)

年 月 日生

年 月施行の製菓衛生師試験に合格したことを証明する。

年 月 日

埼玉県知事 

様式第10号（第5条関係）

合格証明書交付申請書

年 月 日

(宛先)

埼玉県知事

住 所	
ふ り が な	
氏 名	
生 年 月 日	年 月 日

製菓衛生師試験の合格証明書の交付を受けたいので、製菓衛生師法施行細則第4条の規定により、次のとおり申請します。

合 格 証 書 番 号	第 号
試 験 施 行 年 月	年 月
申 請 理 由	

附 則

（施行期日）

1 この規則は、令和八年十月一日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正前の製菓衛生師法施行細則（次項において「旧規則」という。）に定める様式（様式第八号及び様式第九号を除く。）による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

3 この規則の施行の際現に交付されている旧規則様式第八号による合格証書及び様式第九号による合格証明書は、それぞれ改正後の製菓衛生師法施行細則様式第八号による合格証書及び様式第九号による合格証明書とみなす。